

危険物製造所等廃止届出書の記載要領

危険物製造所等廃止届出書は、次に示す記載例に留意し、記入してください。  
様式第 17（第 8 条関係）

① ~~製造所~~  
危険物貯蔵所廃止届出書  
~~取扱所~~

平成〇〇年〇〇月〇〇日	
京都市長 殿	
届出者	
住所 ② 京都市〇区〇〇町〇〇番地〇 (電話 000-0000)	
氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 (印)	
設置者	住所 ③ 京都市〇区〇〇町〇〇番地〇 電話 000-0000
	氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇
設置場所	④ 京都市〇区〇〇町〇〇番地〇
設置の許可年月日及び許可番号	⑤ 昭和〇〇年〇月〇日京都市指令消〇第 〇〇号
設置の完成検査年月日及び検査番号	⑥ 昭和〇〇年〇月〇日 〇第〇〇〇号
製造所等の別	⑦ 貯蔵所 貯蔵所又は取扱所の区分 屋内貯蔵所
危険物の類, 品名 (指定数量), 最大数量	⑧ 第 4 類第 2 石油類 (1,000 リットル) 2,000 リットル 指定数量の倍 数 2.0 倍
廃止年月日	⑨ 平成〇〇年〇月〇日
廃止の理由	⑩ 撤去
残存危険物の処理	⑪ 貯蔵危険物は, 別の屋内貯蔵所で貯蔵する。
※ 受付欄	※ 経過欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 としてください。  
2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入してください。  
3 品名 (指定数量) の記載は、当該危険物の指定数量が品名の記載のみでは明確でない場合に ( ) 内に該当する指定数量を記載してください。  
4 ※印の欄は、記入しませんこと。

- ① 届出書名称の製造所・貯蔵所・取扱所は、該当する施設以外を二重取消線で抹消するか、又は、該当する施設を○で囲むように記入してください。
- ② 届出者の住所及び氏名は、届出に係る製造所等の設置者の住所及び氏名又は危険物製造所等管理者選任・解任届出書により、選任されている管理者の住所及び氏名としてください。

なお、届出者が設置者又は管理者と異なる場合は、委任状等を添付してください。

- ③ 許可申請書に記載されている設置者と同一の方としてください。
- ④ 許可申請書に記載されている設置場所と同一の場所としてください。
- ⑤ 設置許可番号及び設置許可年月日を記入してください。
- ⑥ 設置完成検査番号及び設置完成検査年月日を記入してください。
- ⑦ 製造所等の別は、製造所は「製造所」、○○貯蔵所は「貯蔵所」、○○取扱所は「取扱所」と記入してください。

貯蔵所又は取扱所の区分は、危政令第2条又は危政令第3条に規定する区分により、「屋内」、「給油」等と記入してください（「屋内貯蔵所」、「給油取扱所」等と記入することもできます。）。

- ⑧ 許可されている危険物の類、品名、最大数量及び指定数量の倍数を記載してください。
- ⑨ 届出日より前の日付を記入してください（ただし、原則として7日以内）。
- ⑩ 廃止した理由を簡潔に記入してください。

(例) 廃業

ガス燃料機器への更新

セルフスタンドへの全面改装

- ⑪ 残存危険物の処理及び廃止するために講じる措置を記入してください。特に、製造所等の廃止に伴い地下貯蔵タンクの撤去を伴う場合は、工事計画書を添付してください。

なお、完成検査済証又は液体危険物タンクのタンク検査済証を返却できない場合は、返却できない理由とともにその旨を記載してください。

例	
反応槽を持つ製造所を廃止する場合	反応槽及び配管は、危険物抜き取り後、洗浄し、窒素置換した後にすべて撤去する。
地下タンク貯蔵所の廃止の場合	タンク内は砂を充てんし、地上配管、注入口は撤去し、埋設配管は止め具を設ける。
	別紙によりタンクを撤去する。
完成検査済証を紛失した場合の追記	なお、完成検査済証は紛失のため未返却